

おしえて 消費生活！！

相談事例（八〇歳代 女性）



昨日、「国税局のものです。預金口座をいくつか持っていますか。どちらの銀行ですか。株を持っていますか」などと若い男から電話で聞かれ、次々と答えてしまった。すると、今日の午前中に「国民生活センターです。あなたの個人情報が大スーパ―など3か所に漏れていますので、削除します。削除が成功したらまた報告します。今日の午後はご在宅ですか」と聞かれた。午後、同じ若い男から電話があり「国民生活センターです。個人情報削除できませんでした。今度はサプリメントに注意してください」と言われた。昨日、預金口座のことなどを話してしまったので、次々に電話がかかってくるのだろうか。怖くてたまらない。

「個人情報を削除してあげる」公的機関を騙る詐欺が急増！！

《アドバイス》

- ◎消費生活センターや国民生活センターなどの公的機関を騙って、「あなたの個人情報が漏れているので、削除してあげる」などと持ちかけてくる不審な電話に関する相談が全国で増えています。電話の相手方は手数料などの様々な名目で、最終的にお金をだまし取ろうとするようです。
- ◎公的機関が「個人情報を削除してあげる」などと電話をすることは絶対にありません。個人情報の削除を持ちかける電話がかかってきたら、相手にせずすぐに電話を切ってください。
- ◎電話がしつこく続くときや不審に思うことがあれば、まずは最寄りの警察署や東広島市消費生活センターにご相談ください。

東広島市消費生活センター

東広島市役所 2階 17 番 窓口 電話 082-421-7189

（月～金（祝日・年末年始の市の休日を除く。）9～12時 13～17時）

※独立行政法人国民生活センター平成 26 年 7 月 30 日付け報道発表資料を引用（一部添削）

平成26年度上半期(4月～9月) 東広島市消費生活センター相談状況

●近年の相談状況

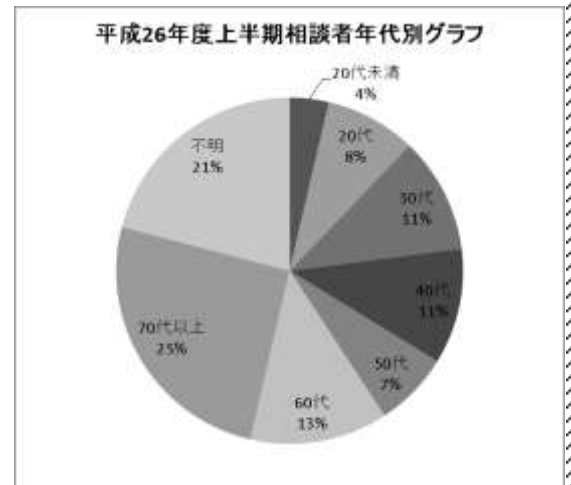
平成26年度上半期に東広島市消費生活センターが受けた相談件数は684件で、前年度同月比で52件増加しました。

●当事者の年齢

相談者を年代別にみると、右のグラフのようになります。

70歳以上の方からの相談の割合が25%と、最も高いという状況ではありますが、相談件数は前年同月比で10件減少しています。

(契約当事者70歳以上の相談件数
H25年度上半期184件、H26年度上半期：174件)



●東広島市消費生活センター相談内容

東広島市消費生活センターに寄せられた今年度上半期の相談が多かった事例

① インターネット・携帯サイトのワンクリック詐欺

(例) 無料サイトにアクセスしたら、いきなり登録が完了し、料金を請求された。

② はがきによる架空請求に関するトラブル

(例) 公的機関のような名称の団体からはがきが届き、全く身に覚えのない代金を請求された。

③ 賃貸借トラブル

(例) きれいに使用していた賃貸マンションの退去時に、敷金が返還されなかった。

* この外、「インターネットのプロバイダー契約」に関するトラブル相談も非常に多くなっています。

◎ こうしたトラブルに巻き込まれたら、

東広島市消費生活センターにご相談ください！！